

データ資料15 関西電力(株)舞鶴発電所環境保全協定遵守状況(平成29・30年度)

(1) 大気関係

項 目		単 位	協定値	29年度実績	30年度実績
硫黄酸化物	年間総排出量	10 ³ Nm ³ /年	1,523	761	775
	時間当たり最大排出量	Nm ³ /時	255	172	180
窒素酸化物	年間総排出量	10 ³ Nm ³ /年	1,457	1,405	1,222
	時間当たり最大排出量	Nm ³ /時	244	217	210
硫黄酸化物	排出口最大濃度(1号機)	p p m	49	45	41
	排出口最大濃度(2号機)			38	40
窒素酸化物	排出口最大濃度(1号機)	p p m (残存酸素濃度6%換算値)	45	45	42
	排出口最大濃度(2号機)			44	42
ばいじん	排出口最大濃度(1号機)	g /Nm ³ (残存酸素濃度6%換算値)	0.009	0.002	0.003
	排出口最大濃度(2号機)			0.004	0.005

(2) 水質関係

項 目		単 位	協定値	29年度実績	30年度実績
構内排水	排水量	最 大	m ³ /日	2,750	2,274
		平 均		1,260以下	1,098
汚濁負荷量	化学的酸素要求量(COD)	最 大	kg/日	22	5.7
		平 均		10.1以下	3.5
冷却水量	浮遊物質質量(SS)	最 大	kg/日	27.5	5.3
		平 均		12.6以下	1.03以下
冷却水量	n-ヘキサン抽出物質含有量(油分量)	最 大	kg/日	2.8	1.19以下
		平 均		1.3以下	0.95以下
却水	水素イオン濃度(pH)	最 大	-	8.6	7.0
		最 小		5.8	6.2
排水を	化学的酸素要求量(COD)	最 大	mg/ℓ	15	5.8
		日 平 均		8以下	3.7
除く	浮遊物質質量(SS)	最 大	mg/ℓ	15	8
		日 平 均		10以下	<1
質	n-ヘキサン抽出物質含有量(油分量)	最 大	mg/ℓ	1	<1.0
		最 大		13.5	0.2
冷却排水の排水量		最 大	10 ³ m ³ /日	6,307	6,101
取水・放水の温度差		最 大	℃	7以下	6.9

※ 1号機は平成16年8月から営業運転開始、2号機は平成22年8月から営業運転開始

※ 「<」は、定量限界値未満のデータ(またはこれを含むデータから算定された値)に付している。

(注)「関西電力(株)宮津エネルギー研究所公害防止協定遵守状況」については、同施設の発電設備が平成16年4月から休止中のため、平成19年度版環境白書から掲載していません。